



ありがとう

ときひがの子

校長だより
令和2年
2月14日
第37号



「花」といえば・・・

みなさんは「花」といえば、どんな「花」を思い出しますか？

「バラ」「ひまわり」「ゆり」などいろいろと考えられます。

日本を代表する「花」は、国民に広く親しまれている「桜」と天皇家を象徴するという「菊」の2つがあるそうです。



しかし、昔の奈良時代では、「桜」より「梅」の方が、人々に親しまれており、「花」といえば、「梅」だったのです。「梅」は中国から伝来し、「花よし、香よし、実よし」と三拍子そろっており、「松・竹・梅（しょう・ちく・ばい）」の一つとして昔から縁起のよい木とされています。

常磐東小学校のプールの周りにも23本の梅の木があります。その梅が、今まさに赤・白・ピンクの色をつけて、美しく咲いています。



梅は、春先まだ寒さが残る頃に芽をふくらませて、2月中頃から花を咲かせます。

厳しい寒さに耐えて開花する梅の花は、「人の生き方」にもたとえられます。

しかし、私は梅のすばらしさは、開花の時期に、葉が出ないことにあると思います。

さらに、桜と異なりすばらしい「実」をつけることにあります。

このように「実」のことを考えていると、「子供」を中心に家庭・学校・地域の関係に似ているように思えてきました。「梅の花」は子供であり、「梅の葉」「梅の根」はお家の方々にととえてみてはどうでしょう。「大地」は地域であり、「雨やお日さん」は、学校や子供会などと考えられます。

お家の方々が、お子さんを厳しい寒さから守り、大きな花を咲かせ、大きな実をつけられるように、陰ながらご尽力いただいています。本当にありがとうございます。

これからも、お子さんが、確かな学力を身につけ、健康でたくましく育っていくように、学校、家庭、地域で協力していきたいと考えていますので、よろしく願い申し上げます。

お願いします

○2月中旬に「防災パン530個」「保存水330本」が学校に届きます。

総代様、組長様には、大変申し訳ありませんが、子供たちからの「感謝のメッセージ」をつくりましたので、一緒に注文された方への配付をお願いいたします。

○裏面に「7年間の防災学習のあゆみ」の写真を掲載しました。

3月に「7年間の防災学習」をまとめたリーフレットの全戸配付を考えています。

総代様、組長様には、ご足労をおかけします。何とぞ協力をお願い申し上げます。

常磐東小

7年間の防災学習のあゆみ

2013年度(平成25年度)～2019年度(令和元年度)

